

エビイモ

病害虫発生状況

- 1 汚斑病 京田辺市で発生を認めた。
- 2 モザイク病 2地点とも発生を認めた。
- 3 アブラムシ類 久美浜町で発生を認めた。
- 4 ハスモンヨトウ 発生を認めなかった。
- 5 ハダニ類 京田辺市で発生を認めた。
- 6 その他の病害虫 京田辺市でスズメガ類の卵を認めた。

エビイモ調査結果（25株調査：虫数は10株換算、ハダニ類のみ上位葉1枚調査）

調査日：令和5年7月14日

調査場所	汚斑病		モザイク病	アブラムシ類				ハスモンヨトウ				ハダニ類	
	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	寄生虫数(／10株)			寄生株率 (%)	幼虫・蛹数 (／10株)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害程度	虫数 (／10株)	寄生株率 (%)
				有翅	無翅	計							
京田辺市	4.0	0.7	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	303.6	28.0
久美浜町	0.0	0.0	4.0	0.0	67.2	67.2	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平均	R5年	2.0	0.4	16.0	0.0	33.6	33.6	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.0
	平年(例年)比	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平年(例年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	R4年												
	R3年												
	R2年												
	R元年												
	H30年												
	H29年												
	H28年												
H27年													
H26年													
H25年													
発生 ほ場率 (%)	R5年	50.0	100.0	50.0				0.0				50.0	
	平年(例年)比	—	—	—				—				—	
	平年(例年)	—	—	—				—				—	
	R4年												
	R3年												
	R2年												
	R元年												
	H30年												
	H29年												
	H28年												

汚斑病発病程度

$$\text{発病度} = \frac{6A + 4B + 2C + D}{6 \times \text{調査葉数}} \times 100$$

- A：病斑面積が4分の3以上である。
- B：病斑面積が2分の1～4分の3である。
- C：病斑面積が4分の1～2分の1である。
- D：病斑面積が4分の1以下である。

(発生程度別基準)

ハスモンヨトウ被害程度

程度	無	少	中	多	甚
被害面積率 (%)	0	1～10	11～25	26～50	51以上